

トヨタ自動車の資料を参考に作成
しました。
ごきそレディスクリニック

妊娠中もシートベルトを着用しましょう。

妊娠中はおなかの赤ちゃんが気になって
シートベルトを控える方がいるかもしれ
ません。

赤ちゃんのために下記の正しく着用す
るポイントを参考に着用してください。
わからないことがあれば
何でも聞いてくださいね。

Dr. あさこ



シートベルトを正しく 着用するためのポイント



Point1 シートに深く腰掛け、正しい姿勢で
乗車します。

Point2 腰ベルトは、お腹のふくらみを下方に
避け、腰骨の低い位置に着用します。

Point3 肩ベルトは、お腹のふくらみを上方に
避け、肩の中央から胸の間を確実に通
し着用します。

Point4 最後にベルトのゆるみやねじれがない
よう、体にぴったり密着させましょう。



後部座席でもシートベルトを着用 しましょう。

“後部座席ならシートベルトをしな
くても大丈夫”と思いませんか？
平成20年6月1日から後部座席
のシートベルト着用が義務付けられて
います。

車外に放り出されたり、前席の人を
傷つけてしまうおそれもあるため、必
ず着用する習慣をつけましょう。

運転中はハンドルとの間隔も重要

妊娠中にご自分で運転す
る場合は、お腹とハンドル
との間に適度な間隔を設け
るよう、シートの位置を調
整してください。

お腹とハンドルの距離が
近すぎると運転しにくくな
るばかりか、万が一衝突し
た場合に、ハンドルで強打
してしまう危険性が高くな
ります。

